

令和3年度第1回公立沖縄北部医療センター整備協議会 議事概要

日時：令和3年6月2日（水） 14:30～16:00

会議開催方法：WEB会議（県庁会場は6階第2特別会議室）

参加者

協議会委員 沖縄県 謝花副知事、大城保健医療部長、
県病院事業局 我那覇事業局長
名護市 渡具知市長、国頭村 知花村長、大宜味村 宮城村長、
東村 當山村長、今帰仁村 久田村長、本部町 平良町長、
恩納村 長浜村長、宜野座村 當眞村長、金武町 仲間町長、
伊江村 島袋村長、伊平屋村 伊礼村長、伊是名村 前田村長、
北部地区医師会 稲嶺法人事務局長（代理）、琉球大学病院 大屋病院長

オブザーバー 北部市町村会 宮里事務局長、仲榮眞広域連携課長、
比嘉広域連携課係長、安富広域連携課主事

事務局 沖縄県保健医療部 諸見里統括監
医療政策課 宮城課長、川満室長、城間主幹
玉城主査、名渡山主任
システム環境研究所 佐藤、福地、福岡

議事概要

1. 開会 沖縄県 謝花副知事

今年度は基本構想で示された方針を踏まえ、北部医療センターの規模、機能、各部門別整備計画、施設基本計画など、病院の設計にあたっての条件の整理を行う整備基本計画の策定を予定している。引き続き協議会委員の皆様にご協力をいただきたい。

2. 幹事長報告 大城保健医療部長

幹事会では、主な議論が5点あった。

ア 整備基本計画第7章骨子案（資料1：10頁）

「北部医療センターの運営は、県及び北部12市町村が設立する一般財団法人の指定管理とする」と記載していたが、指定管理者の指定は一部事務組合議会の議決が必要であるため表現として適切なのかとの意見を受け、該当箇所を修正した上で協議会に付議する事を了承頂いた。

イ 整備基本計画第2章骨子案の他機関との連携の取り組みについて（資料1：4頁）
がん研究を行っているOISTとの連携を視野に入れた方が良いのではないかと

のご意見から、まずはO I S Tがどのような研究を行っているのか情報収集した上で、両病院の先生方と議論し、今後検討していく事です承頂いた。

ウ 一部事務組合の設置時期について（資料1：20頁）

「基本設計を行うにあたり、厚生労働省の地域医療介護総合確保基金の活用を検討している」と記載していたが、当該基金は、厚労省の交付金を財源の一部とした県の基金であるため、該当箇所を修正した上で協議会に付議する事を承頂いた。

エ 北部行政圏と北部医療圏の圏域が異なることについて（資料1：23頁）

医療圏の見直しの際には、地域の合意形成が図られた上で見直しが行なわれるのか、また3町村それぞれと協議を行っていけばよいのではないかとの意見や質問があり、医療圏の見直しについては、関係市町村や地区医療提供体制協議会でのヒアリングの実施並びに沖縄県医療審議会で審議していく事を確認した。

オ 住民説明会の実施について（資料1：30頁）

ヘリや救急車の騒音を懸念する住民からの意見も想定されることから、周辺住民への説明会を検討しているのかとの意見があり、今年度の住民説明会は、広く意見を拾い上げ、基本計画へ反映させることを目的としているため、周辺住民への説明会は別途開催を検討していく事を確認した。

3. 議事1 整備基本計画の策定について

(1) 事務局から、以下の内容について資料で説明【資料1（1～16頁）】

- ア 基本構想を踏まえた整備基本計画の位置付け
- イ 整備基本計画と次年度以降の取組との関係
- ウ (骨子案)第1章～第9章についての概要説明
- エ 計画策定方法と今年度のスケジュールについて
- オ 医療機能部会の体制と検討内容について

(2) 質疑等での発言

ア 沖縄県 謝花副知事

P10(骨子案)第7章 公立沖縄北部医療センターの①設置形態について、どのように修正を行ったのか。

(回答) 保健医療部 医療政策課 川満室長

幹事会の段階では、「一般財団法人の指定管理とする」と表現しておりましたが、指定管理者の決定は、議会の権限となることから表現が不適切とのご指摘を受けて、「一般社団法人の指定管理という経営システムを採用する」と修正し提案している。

(3) 協議結果

ア 沖縄県 謝花副知事

その他ご質問やご意見が無いようなので、基本計画の骨子について了解ということではよいか。

イ 全会一致で了承。

4. 議事2 一部事務組合の設置時期について

(1) 事務局から、以下の内容について資料で説明【資料1 (18~21頁)】

ア 設置時期の変更(案)

イ 令和4年度設置の考え方(当初)

ウ 変更の理由

エ 設置時期を令和5年度に変更した場合の影響

オ 設置時期の変更により留意すべき事項と対応策

(2) 質疑等での発言

ア 本部町 平良町長

一部事務組合の設置については、全体スケジュールに影響がなければ、事務局提案通り設置時期を令和5年度とした方が良い。市町村議会の中でも精度の高い説明ができる。

イ 宜野座村 當眞村長

一部事務組合の設置について異論はないが、国との事前協議を令和4年度に行うと記載されている。北部医療センターの整備については新たな振興計画と大いに関係があると認識しているので、事前協議は今年度から具体的に進める必要があるのではないかと考えている。

(回答) 保健医療部 医療政策課 川満室長

資料には、令和4年度に国(総務省、厚労省)と正式に事前協議を行う意味合いで記載しているが、事前の調整という点では、総務省、厚労省と今年度からしっかりと協議を進め、来年度に正式な協議を行っていく事を考えている。

(3) 協議結果

ア 沖縄県 謝花副知事

その他ご質問やご意見が無いようなので、一部事務組合の設置時期について、令和4年度から令和5年度に変更することでよいか。

イ 全会一致で了承。

5. 報告事項

(1) 事務局から、以下の内容について報告を行う【資料1 (23~31頁)】

- ア 北部行政権と北部医療圏の圏域が異なることについて
- イ 両病院の転籍意向調査について
- ウ 住民説明会の実施について
- エ 新たな制度要望について

(2) 質疑等での発言

ア 金武町 仲間町長

金武地区消防衛生組合は、金武町、宜野座村、恩納村で構成している消防組合で、金武町に本部を設置し、宜野座分遣所、恩納分遣所、救急車4台で運営している。直近3年間の救急出動件数は、2018年度2,332件、2019年度2,585件、2020年度は、コロナ禍であっても2,039件であった。名護市に近い地域では年間約8%前後が北部病院と北部地区医師会病院に搬送されている。ただ、金武町の搬送については、中部に搬送する場合と比較すると、20分から30分程遅れがあると聞いている。遅れの原因として、高速インターチェンジの出口からの距離が長いとの報告が上がっている。

(回答) 保健医療部 医療政策課 川満室長

医療圏の設定は医療法に基づき市町村への意見聴取、医療審議会を行う流れとなっているため、市町村に出向いてヒアリングをさせていただきたい。それを踏まえてどのように協議していくのかを検討していきたい。

イ 伊江村 島袋村長

住民説明会の実施について、具体的な詳細説明をお願いしたい。

(回答) 保健医療部 医療政策課 川満室長

住民説明会の具体的な内容については、どのような説明会にするのか、住民の皆様の理解を進めるためにはどうしたらよいか、といったことを市町村と協議を行いながら固めていきたい。

ウ 伊江村 島袋村長

特に本島で住民説明会が開催された場合は、離島3村には時間と負担が必要であるため、その辺りを考慮していただきたい。

エ 沖縄県 謝花副知事

離島に出向いての説明会の要望ということも含めてのご意見としてよいか。

オ 伊江村 島袋村長

できれば離島での開催がベストだが、本部町等で開催となった場合には、日帰り可能な昼間の実施やリモートでの対応を検討していただきたい。

カ 宜野座村 當眞村長

医療圏について、消防行政のみならず一般的な行政の立場での保健所との関係でも、これまで中部保健所と密に連携してきているため、その辺りも慎重に対応して

いただきたい。

また、転籍意向調査方法として、無記名式としているが、同一者の複数回答が懸念される。

(回答) 保健医療部 医療政策課 川満室長

今回の転籍意向調査は、人材確保の見込みや課題、現在両病院の医療従事者がどういふ条件であれば転籍してもいいという意向を持っているのか、またその課題を抽出することを目的としていることから、記名式だと意見を出しづらい事を想定し、無記名式としている。同一者の複数回答についての懸念もあるが、今回は課題を抽出する事を主目的として無記名式、効率性を考慮したWEBによる調査手法とした。

キ 沖縄県 謝花副知事

採用区分、職種、性別、経験年数、現住所等の情報を記載するとのことだが、無記名とはいえ、ある程度特定されるのではないか。

(回答) 保健医療部 医療政策課 川満室長

現住所といっても、北部地域、中南部地域とか大まかな記載となっている。両病院と病院事業局へも記載方法については確認の上で作成したものであり、個人情報を守りつつ、しっかりと調査が出来る内容と考えている。

ク 宜野座村 當眞村長

建設的にスムーズに開設までもっていけるようなアンケートとなるよう十分配慮していただきたい。

6 意見交換

質疑等、特になし

7 閉会

本日は、皆様のご協力により、基本計画骨子案、一部事務組合の設置時期について確定する事ができた。次回の協議会では、基本計画（素案）の確定となる。非常にタイトなスケジュールとなるが、引き続き早期整備に向けて取組みを進めていく。皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

以上